## 8 財産に関する調書

公有財産、物品、債権及び基金の当年度における異動状況及び令和4年度末現在高は、次表のとおりである。

財産の状況表

	区			分		単位	前 年 度 末現 在 高	令和 4 年度中 増 減 高	令和 4 年度末 現 在 高
	土	行	政	財	産		10, 016, 852	37, 599	10, 054, 451
		普	所通 財産		m²	1, 932, 853	16, 894	1, 949, 747	
	地		言	<u> </u>			11, 949, 705	54, 493	12, 004, 198
	建	行	政	財	産		1, 488, 499	△ 5,448	1, 483, 051
		普	通	財	産	m²	31, 675	△ 5, 457	26, 218
公	物		į	<u> </u>			1, 520, 174	△ 10,905	1, 509, 269
	Щ	行	政	財	産		36, 000, 074	13, 500	36, 013, 574
		普	通	財	産	m²	21, 201, 754	△ 13,500	21, 188, 254
有	林		1	H			57, 201, 828		57, 201, 828
1	推立定	行	政	財	産		1, 241, 510		1, 241, 510
	蓄木	普	通	財	産	$m^3$	637, 173	△ 790	636, 383
財	量の		言	<b>†</b>			1, 878, 683	△ 790	1, 877, 893
/,,	動	船			舶	隻	2		2
	産	浮	木	戋	橋	個	6		6
産		地		Ŀ	権	m²	2, 030, 740		2, 030, 740
	物	地	往	几 文	権	m²	76		76
	権	漁	<u> </u>	<b></b>	権	件	1		1
		温	J.	į.	権	件	6		6
	無	体	財	産	権	件	1		1
	有	価	Ī	証	券	円	94, 845, 500		94, 845, 500
	出資	に	よ・	る 権	利	円	7, 734, 045, 748		7, 734, 045, 748
物					品	点	2, 343	20	2, 363
債					権	円	4, 563, 994, 263	△ 355, 198, 076	4, 208, 796, 187
基					金	円	26, 907, 698, 700	14, 936, 928, 007	41, 844, 626, 707

注1 土地には、山林に係る面積を含んでいない。

<sup>2</sup> 市行造林は山林の面積には含まないが、立木の推定蓄積量には含んでいる。

#### (1) 公有財産

## ア土地

当年度末における山林を除く土地の面積は 1,200 万 4,198 ㎡で、前年度と比較すると 5 万 4,493 ㎡ ( 0.5%) 増加している。これは、行政財産で 3 万 7,599 ㎡、普通財産で 1 万 6,894 ㎡ともに増加したことによるものである。

行政財産では、主に旧下関市梅花園用地 (7,072 ㎡)及び港湾局市有地 (東港区開発地 3,805 ㎡)等の普通財産への組替により減少した一方で、港湾局市有地 (新港ふ頭用地 4万9,431 ㎡)の埋立による取得により増加したものである。

普通財産では、主に前記の行政財産からの組替により増加したものである。

#### イ 建 物

当年度末における建物の延べ面積は 150 万 9, 269 ㎡で、前年度と比較すると 1 万 905 ㎡ ( $\triangle$  0.7%) 減少している。これは、行政財産で 5, 448 ㎡、普通財産で 5, 457 ㎡ともに減少したことによるものである。

行政財産では、主に市営白雲台住宅R 1 棟 (5,656 ㎡)の新築により増加した一方で、 旧下関市陽光苑 (5,305 ㎡)及び旧下関市園芸センター (3,588 ㎡)等の普通財産への 組替により減少したものである。

普通財産では、主に前記の行政財産からの組替により増加した一方で、旧下関市陽光苑 (5,305 ㎡)の譲与、旧下関市園芸センター (3,588 ㎡)及び旧上田中町庁舎 (3,054 ㎡)の解体等により減少したものである。

#### ウ 山林及び立木の推定蓄積量

当年度末における山林の面積は 5,720 万 1,828 ㎡で、前年度と増減はない。なお、行政財産で 1万 3,500 ㎡増加し、普通財産で 1万 3,500 ㎡減少しているが、これは、市有山林(小月)の分収造林契約の終了により、普通財産から行政財産への組替を行ったことによるものである。

また、当年度末における立木の推定蓄積量は 187 万 7,893 ㎡で、前年度と比較すると 790 ㎡減少している。

#### 工 動 産

当年度における動産の増減はなく、船舶が 2 隻、浮桟橋が 6 個である。

## 才 物 権

## (ア) 地上権

当年度における地上権設定面積の増減はなく、当年度末現在高は 203 万 740 m<sup>2</sup>である。

#### (イ) 地役権

当年度における地役権設定面積の増減はなく、当年度末現在高は 76 ㎡である。

## (ウ) 漁業権

当年度における漁業権の増減はなく、当年度末現在高は 1件である。

## (エ) 温泉権

当年度における温泉権の増減はなく、当年度末現在高は6件である。

## カ 無体財産権

当年度における無体財産権の増減はなく、当年度末現在高は 1 件である。

#### キ 有価証券

当年度における有価証券の増減はなく、当年度末現在高は、9,484万5,500円である。

## ク 出資による権利

当年度における出資による権利の増減はなく、当年度末現在高は、77 億 3,404 万 5,748 円である。

#### (2) 物 品

取得価格 100 万円以上の重要物品の当年度末現在高は 2,363 点で、前年度と比較すると 20 点増加している。

#### (3) 債 権

当年度の債権の増減額及び当年度末現在高は、次表のとおりである。

#### 債権の状況

(単位:円)

令和 4 年度中増減高 令和 4 年度末 区 前年度末現在高 減 増減 特 別 徴 収 市 民 税 1,448,441,800 1,456,465,500 1,448,441,800 8, 023, 700 1, 456, 465, 500 東京事務所職員宿舎敷金 712,000 712,000 外国語指導助手住宅敷金 238,000 △ 106,000 106,000 132,000 釜山駐在員住宅敷金 14, 363, 850 12,376,000  $\triangle$  12,376,0001, 987, 850 母子父子寡婦福祉資金貸付金 76, 288, 037 12,900,969 17, 143, 243  $\triangle$  4, 242, 274 72, 045, 763 下関市公舎敷金 53,000 53,000 生活保護費立替払返納金 32, 291, 484 11,537,010  $\triangle$  11,537,01020, 754, 474 国営土地改良事業負担金 1, 480, 687 1, 480, 687 △ 1, 480, 687 地方独立行政法人下関市立市 民病院整備資金貸付金 365, 100, 000 698, 579, 805  $\triangle$  333, 479, 805 2, 656, 645, 600 2, 990, 125, 405

当年度末における債権の現在高は 42 億 879 万 6, 187 円で、前年度と比較すると 3 億 5, 519 万 8, 076 円 ( $\triangle$  7.8%)減少している。これは主に、地方独立行政法人下関市立市民病院整備資金貸付金が 3 億 3, 347 万 9, 805 円減少したことによるものである。

4,563,994,263 1,834,466,469 2,189,664,545  $\triangle$  355,198,076 4,208,796,187

## (4) 基金

当年度の基金の増減額及び当年度末現在高は、次表のとおりである。

基金の状況

(単位:円)

					(単位:円)_
】 区 分	前年度末現在高	令	和 4 年度中増活	咸高	令和 4 年度末
		増	減	増減	現 在 高
下関市財政調整基金	7, 275, 873, 496	1, 831, 927, 475	500, 000, 000	1, 331, 927, 475	8, 607, 800, 971
下 関 市 奨 学 基 金	78, 471, 331				78, 471, 331
下関市土地開発基金	5, 800, 025, 758				5, 800, 025, 758
下関市下関中央霊園管理基金	1, 172, 162, 399	5, 362, 500	22, 900, 000	△ 17, 537, 500	1, 154, 624, 899
下 関 市 減 債 基 金	1, 251, 045, 039	462, 171		462, 171	1, 251, 507, 210
下関市地域福祉基金	21, 376, 624	2, 321, 016		2, 321, 016	23, 697, 640
下関市国民健康保険基金	2, 823, 314, 106	1, 377, 088		1, 377, 088	2, 824, 691, 194
下関市介護給付費準備基金	3, 068, 132, 930	144, 402, 121		144, 402, 121	3, 212, 535, 051
県収入証紙購入基金	6, 000, 000				6,000,000
下関市合併振興基金	1, 519, 000, 000		45, 000, 000	△ 45, 000, 000	1, 474, 000, 000
下関市公共施設整備基金	1, 364, 605, 401	16, 567, 896		16, 567, 896	1, 381, 173, 297
下関市こども未来基金	1, 234, 088, 851		1, 234, 088, 851	△ 1, 234, 088, 851	
ふるさとしものせき応援基金	190, 540, 000	173, 430, 000	66, 700, 000	106, 730, 000	297, 270, 000
下関市活力創造基金	1, 103, 062, 765	2, 483, 319	2,000,000	483, 319	1, 103, 546, 084
下関市ボートレース未来基金		14, 629, 283, 272		14, 629, 283, 272	14, 629, 283, 272
合 計	26, 907, 698, 700	16, 807, 616, 858	1, 870, 688, 851	14, 936, 928, 007	41, 844, 626, 707

当年度末における基金の現在高は 418 億 4,462 万 6,707 円で、前年度と比較すると 149 億 3,692 万 8,007 円 (55.5%) 増加している。これは主に、ボートレース未来基金が 146 億 2,928 万 3,272 円 (こども未来基金から振り替えた 12 億 2,768 万 8,851 円を含む。) 皆 増し、財政調整基金が 13 億 3,192 万 7,475 円増加したことによるものである。

なお、ボートレース未来基金は、ボートレース事業会計の収益金の積立先を一本化する ため、下関市こども未来基金条例の一部を改正し、令和4年6月1日に設置されたもので ある。

## 9 基金の運用状況

地方自治法第241条第5項の規定により審査に付された下関市奨学基金、下関市土地開発 基金、県収入証紙購入基金は、いずれも設置の目的に沿って運用され、その執行は適正に処理 されているものと認められた。

基金運用の概況は、次のとおりである。

## (1) 下関市奨学基金

本基金は、下関市奨学金貸付条例に基づく奨学金の貸付けを円滑に行うために設置された基金である。

当年度末における基金の現在高は 7,847 万 1,331 円である。内訳は、貸付金が 2,017 万 9,000 円、現金預金が 5,829 万 2,331 円となっており、当年度の基金の運用状況は、次表の とおりである。

基金運用状況表

(単位:円)

								( <del>-</del> 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1	•   1/
	区 分		分	前年度末現在高	令和 4 年	令和	4 年	度末	
			)J	刊 中 及 不 先 任 同	増	減	現	在	高
L	貸	付	金	20, 565, 000	4, 368, 000	4, 754, 000		20, 17	9,000
	邛田	Δ :	ZE A	F7 00C 221	4 754 000	4 260 000		FO 900	0 001
$\vdash$	現	金 :	預 金	57, 906, 331	4, 754, 000	4, 368, 000	<u> </u>	58, 29	2, 331
	合		計	78, 471, 331	9, 122, 000	9, 122, 000		78, 47	1, 331

また、当年度までの貸付け及び償還状況並びに未収金の状況は、それぞれ次表のとおりである。

奨学基金の貸付及び償還状況表

			貸			作	†		金	
	区 分	J	ナ 学	生	Ī	事 校	生		計	償 還 金
		人員	金	額	人員	金	額	人員	金 額	
		人		円	人		円	人	円	円
	平成20~平成29年度									2, 354, 000
令	平成30年度				1	2	16, 000	1	216, 000	2, 400, 000
和	令和 元 年度				1	2	16, 000	1	216, 000	
4 年 度	令和 2 年度	1	48	80, 000				1	480, 000	
及   	令和 3 年度	1	48	80, 000	1	2	16, 000	2	696, 000	
	令和 4 年度	5	2, 76	60, 000				5	2, 760, 000	
		7	3, 72	0,000	3	6	48,000	10	4, 368, 000	4, 754, 000
	前 年 度 末 累 計								292, 756, 000	271, 711, 000
	令和4年度末 累 計								297, 124, 000	276, 465, 000

未収金の状況

Γ								過	年	度	繰	越未	収	金			当年	度発生	生	翌	年度繰	越
ı	区		分	前年	干度	繰越	額	収	入	済る	頁	収入率	不納	欠損	未収金D		未 .	収 🕯	金	未	収	金
L				人数	金	額	Α	人数	金	額	В	В/А	処分	С	金額(A-B-	C)		Е		人数	金額口	) + E
Γ				人			円	人			円	%		円		円			円	人		円
	令和	3	年度	7		495,	000	7		193	, 000	39. 0			302, 0	000		45, 00	00	4	34	7, 000
ſ																						
L	令和	4	年度	4		347,	000	4		110	, 000	31. 7			237, (	000				2	23	7,000

当年度末現在における貸付償還金の滞納(未収)状況をみると、前年度末に比べ、人数で2人、金額で11万円減少している。未収金の減少に向けて、引き続き回収に努力されたい。

## (2) 下関市土地開発基金

本基金は、公用若しくは公共用に供する土地又は公共の利益のために取得する必要のある土地をあらかじめ取得することにより、事業の円滑な執行を図るために設置された基金である。

当年度末における基金の現在高は 58億2万5,758円である。内訳は、貸付金が 56億9,321万2,457円で前年度と比較すると 500万円( $\triangle$  0.1%)減少し、現金預金が 1億681万3,301円で前年度と比較すると 500万円(4.9%)増加している。これは、土地取得特別会計で先行取得した土地の一部を一般会計に有償所管換したことによるものである。

当年度の基金運用状況及び貸付運用状況等の年度推移は、それぞれ次表のとおりである。

# 基金運用状況表

(単位:円)

		.,		令和 4 年	度中増減高	令和 4	年度末
	区	分	前年度末現在高	増	減	1	生 高
		土地特会	4, 767, 763, 051		5, 000, 000	4, 762	, 763, 051
貸	付 金	臨海特会	930, 449, 406			930,	, 449, 406
		計	5, 698, 212, 457		5, 000, 000	5, 693	, 212, 457
現	金	預 金	101, 813, 301	5, 000, 000		106	, 813, 301
	合	<b>=</b>	5, 800, 025, 758	5, 000, 000	5, 000, 000	5, 800	, 025, 758

# 貸付運用状況等の年度推移表

(単位:円)

						(半江,口)
<u>~</u>		在庇士珥左亨		左 の 運	用 内 訳	
区	分	年度末現在高	貸 付 金	現金預金	計	土 地
						$(70, 644. 77 \mathrm{m}^2)$
平成 2	3年度	5, 800, 025, 758	1, 910, 606, 576	3, 488, 752, 287	5, 399, 358, 863	400, 666, 895
平成2	4年度	5, 800, 025, 758	2, 837, 138, 187	2, 962, 887, 571	5, 800, 025, 758	
平成 2	5年度	5, 800, 025, 758	3, 037, 138, 187	2, 762, 887, 571	5, 800, 025, 758	
平成 2	6年度	5, 800, 025, 758	3, 237, 138, 187	2, 562, 887, 571	5, 800, 025, 758	
平成 2	7年度	5, 800, 025, 758	3, 237, 138, 187	2, 562, 887, 571	5, 800, 025, 758	
平成 2	8年度	5, 800, 025, 758	3, 237, 138, 187	2, 562, 887, 571	5, 800, 025, 758	
		5, 800, 025, 758			5, 800, 025, 758	
		5, 800, 025, 758			5, 800, 025, 758	
		5, 800, 025, 758			5, 800, 025, 758	
		5, 800, 025, 758			5, 800, 025, 758	
		5, 800, 025, 758			5, 800, 025, 758	
					5, 800, 025, 758	

## (3) 県収入証紙購入基金

本基金は、山口県が定める県証紙の取扱いに関する規程により、県収入証紙の購入及び売りさばきに関する事務を円滑かつ効率的に行うために設置された基金である。

当年度末における基金の現在高は 600 万円である。内訳は、証紙が 512 万 8,100 円、現金預金が 87 万 1,900 円となっている。

当年度の基金の運用状況及び証紙売りさばき状況の年度推移は、それぞれ次表のとおりである。

基金運用状況表

(単位:円)

区分		前年度末現在高	令和 4 年	度中増減高	令和 4	4 年度末
	刀	<u> </u>	増	減	現	在 高
証	紙	4, 482, 000	7, 629, 600	6, 983, 500		5, 128, 100
現金	預金	1, 518, 000	6, 983, 500	7, 629, 600		871, 900
合	計	6, 000, 000	14, 613, 100	14, 613, 100		6,000,000

## 証紙売りさばき状況の年度推移表

(単位:円)

区 分	基金額	証紙売りさばき高	売りさばき高前 年 度 比 率	基金回転率
平成30年度	6, 000, 000	5, 706, 160	111.3 %	0.95 回
令和 元 年度	6, 000, 000	6, 264, 700	109.8 %	1.04 回
令和 2 年度	6, 000, 000	5, 138, 390	82.0 %	0.86 回
令和 3 年度	6, 000, 000	6, 543, 570	127.3 %	1.09 回
令和 4 年度	6,000,000	6, 983, 500	106.7 %	1.16 回

基金回転率=証紙売りさばき高/基金額